

Investor's Report

2016年
3月期
第2四半期

2015年4月1日 >> 2015年9月30日

ShinMaywa
Brighten Your Future



証券コード: 7224

第2四半期 連結業績ダイジェスト

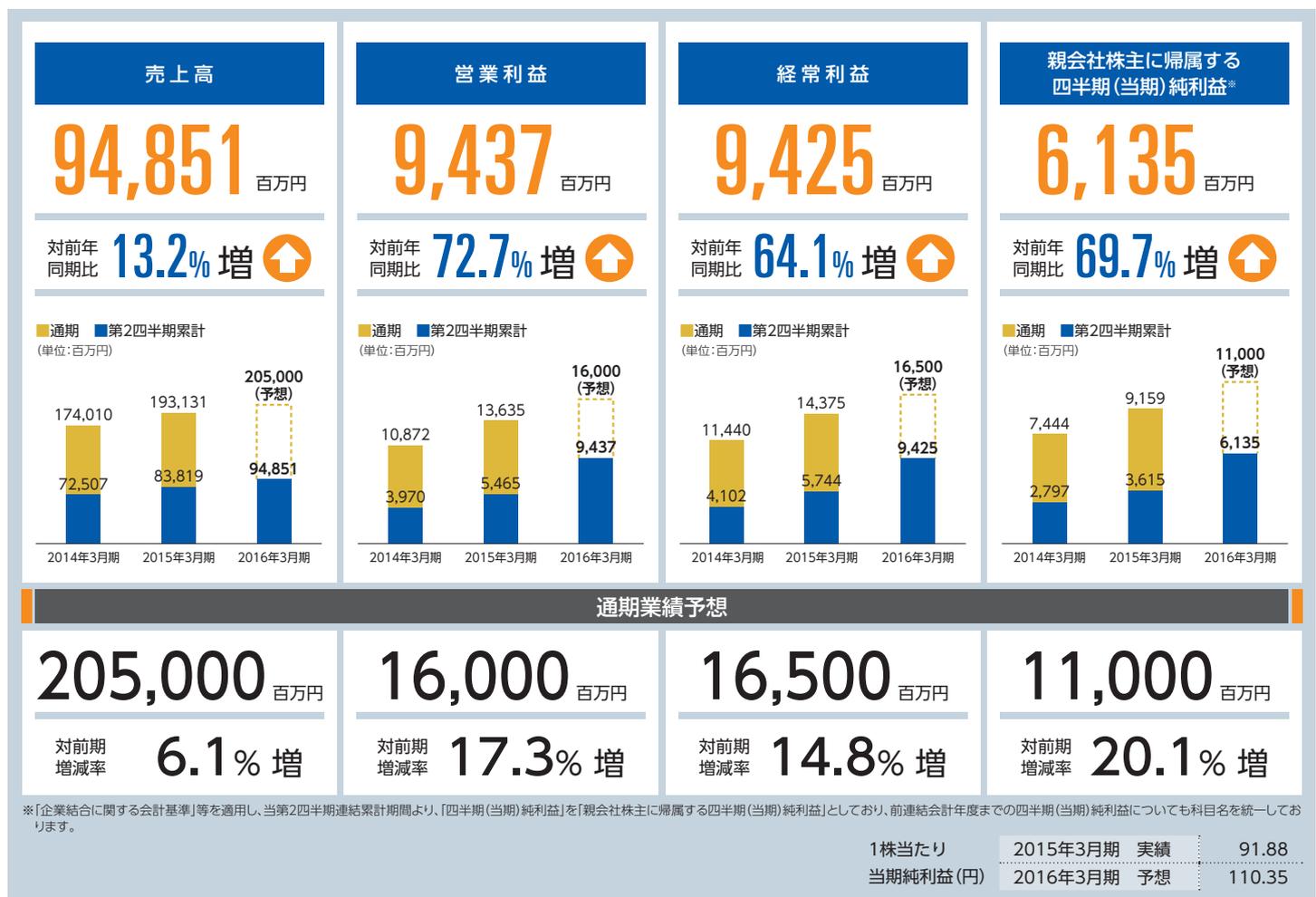


1 売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益で**過去最高**を達成

2 為替が円安で推移したことで売上高、営業利益が増加

3 特装車の高い需要水準に増産投資等に対応

4 環境関連は廃棄物処理施設の工事進捗により売上高が増加



*「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第2四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としており、前連結会計年度までの四半期(当期)純利益についてモ科目名を統一しております。

1株当たり	2015年3月期 実績	91.88
当期純利益(円)	2016年3月期 予想	110.35

トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

2016年3月期第2四半期までの業績は、航空機、特装車セグメントが好調を維持したことなどから、前年同期を上回る結果となりました。第3四半期以降につきましても、通期目標の達成に向けて各種取り組みを進めてまいります。

今期からスタートした新たな中期経営方針「New Challenge 100」では、「事業基盤の堅持と『殻』を破る新たな挑戦」等により、当社グループのさらなる発展を目指しており、今後も、高品質、かつ、独創的な製品・サービスの創出により市場ニーズに応え続けてまいります。

取締役社長 **大西良弘**

第2四半期セグメント別業績

航空機



- US-2型救難飛行艇の製造が進捗
- 円安での推移が売上高、営業利益の増加に寄与

通期の見通し

- ・US-2型救難飛行艇の製造進捗により防衛省向けの売上高が増加
- ・ボーイング社向け機体コンポーネントの納入数が増加



特装車



- 堅調な需要水準に増産投資等に対応
- 林業機械は受注高、売上高ともに高水準を維持

通期の見通し

- ・特装車の需要水準の高かった前期を受注高が下回る



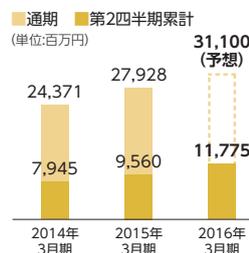
産機・環境システム



- 流体製品は、機器の販売が堅調に推移
- 環境関連事業は廃棄物処理施設の工事が進捗

通期の見通し

- ・環境関連事業は工事進捗により売上高が増加



パーキングシステム



- 機械式駐車設備の都市部での需要に回復の兆し
- 航空旅客搭乗橋の受注高、売上高ともに増加

通期の見通し

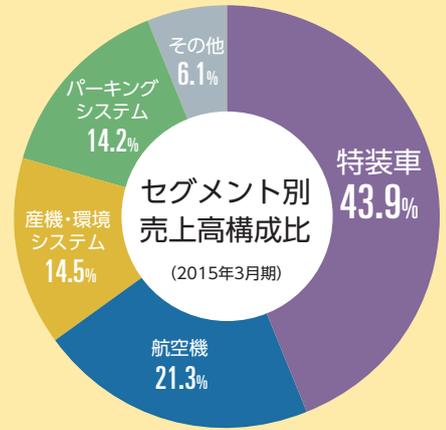
- ・機械式駐車設備の新設案件は前期並みの売上高を想定



事業のチカラ

特装車事業

特装車事業は、国内市場でトップシェアのリヤダンプトラック、塵芥車、テールゲートリフタなどを製造・販売しているほか、メンテナンスや中古車販売などのサービスも展開しています。また、2012年には、トレーラやタンクローリなどを製造・販売する東邦車輛株式会社がグループに加わったほか、2013年には富士重工業株式会社から塵芥車事業を譲り受けるなど、事業拡大を図り、連結売上高の約44% (2015年3月期) を構成する事業になりました。



事業概要

特装車の製造・販売

64%

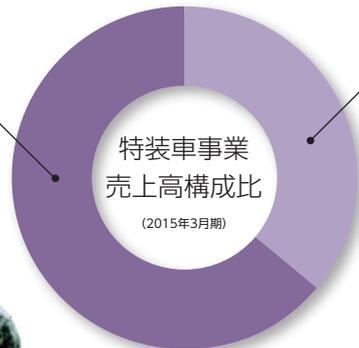
- トラックメーカーが製造する車体に、当社が製造した稼働部分を取り付ける。



塵芥車



リヤダンプトラック



特装車事業売上高構成比

(2015年3月期)

その他

36%

- メンテナンス
- 中古特装車販売
- トレーラやタンクローリの製造・販売
- 高性能林業機械の製造・販売



高性能林業機械



トレーラ

過去5年間の特装車セグメントの売上高・営業利益の推移

— M&Aの効果、堅調な需要に増産で対応したことが業績に寄与 —

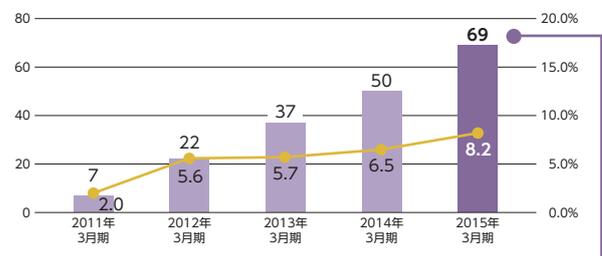
●売上高 (単位:億円)



普通トラック(4トン車以上)の需要が8.7万台に。

これは、東邦車輛がグループに加わった「2013年3月期」よりも28%の増加

●営業利益 (単位:億円) / 営業利益率



売上高の増加、原価低減施策の効果が寄与

TOPICS



今夏、新製品を市場投入

8月18日の脱着ボデートラック「アームロール®」7トン車級新モデルの発売を皮切りに、「スライドデッキ」新モデルや軽量タイプ「エフゲート付リヤダンプトラック」を発売しました。ニーズを反映した新製品の投入によりさらなる売上向上を図ります。



トラックショーのブース

タイ王国初の国際トラックショーに出展

特装車の部品を製造するグループ会社「Thai ShinMaywa Co., Ltd.」と協力して、東南アジア諸国での部品の拡販に努めています。9月には、タイ王国で初めて開催された「タイ国際トラックショー」に出展し、荷台をダンプさせる「ホイストキット」をPRしました。会場に詰めかけた多くの方が、説明に熱心に耳を傾けるなど、拡販に弾みがつく出展になりました。

「US-1A」の完納式典を開催

10月23日(金)、甲南工場(神戸市)において海上自衛隊で運用される「US-1A型救難飛行艇」の完納式典を開催しました。1975年に初号機が防衛庁(当時)に納入された「US-1」は、エンジンを換装した「US-1A」と合わせて2005年までに20機が製造されました。運用中の機体は、定期的に当社がオーバーホール(修理等)を行っています。既に「US-1A」の後継機として開発された「US-2」が運用されており、当社における「US-1A」の定期修理は、今回が最後になることから、完了時に合わせて記念式典を行いました。



会社概要 (2015年9月30日現在)

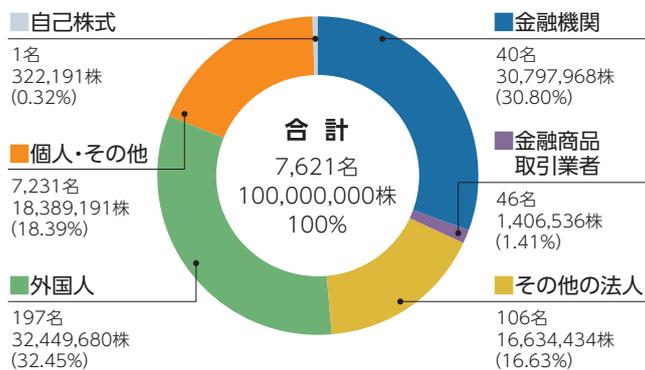
商号	新明和工業株式会社
設立年月日	1949年11月5日
資本金	15,981,967,991円
従業員数	2,927名
連結従業員数	4,692名

株式情報 (2015年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	100,000,000株
単元株式数	1,000株
株主数	7,621名

株主構成



()内の数値は株式数の比率。四捨五入した数値を表示しております。

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三信株式会社	9,293,065	9.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,767,000	8.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,826,000	5.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	5,039,000	5.06
株式会社日立製作所	4,000,337	4.01
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT	3,288,000	3.30
RBC ISB A/C DUB NON RESIDENT-TREATY RATE	2,600,000	2.61
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,580,000	2.59
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	2,424,500	2.43
新明和グループ従業員持株会	2,121,242	2.13

(注) 持株比率は、自己株式数(322,191株)を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金 受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.shinmaywa.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

各種お手続きについて

- ▶ 証券会社等に口座をお持ちの方
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。
 - 郵送物等の発送と返戻に関するご照会
 - 支払期間経過後の配当金に関するご照会
 - 株式事務に関する一般的なお問い合わせ
- ▶ 特別口座に口座をお持ちの方
下欄の株主名簿管理人/特別口座管理機関にお問い合わせください。

株主名簿管理人/特別口座管理機関

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 **TEL 0120-094-777**
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (通話料無料)

IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトから登録ください。(IR情報発信サービス「ディア・ネットサービス」を利用してメールを配信しています。)

<https://www.dirnet.jp/7224>